

高校生のための心理学講座

皆さんは「心理学」にどのようなイメージをお持ちでしょうか？「こころ」の中で考えていることがわかってしまうちょっと怖いもの、あるいは神秘的で怪しげなもの、と考えている人が多いのではないのでしょうか。本講座では、このような「心理学」への誤解を解き、「心理学は実証に基づく科学的な学問」ということを、専門家がわかりやすくお伝えします。「高校生」と「高校の先生方」を主な対象として開講いたしますが、心理学に興味をお持ちの一般の方にもご参加いただけます。多くのご参加をお待ちしております。

2019年 11月23日(祝/土)

開場(受付開始)時間 9:00

開始(着席)時間 10:00

終了時間 16:20

参加費無料・事前申込制
定員180名(先着順)

大阪大学

人間科学研究科本館51番教室

大阪モノレール彩都線、阪大病院前駅下車徒歩約10分 <http://www.hus.osaka-u.ac.jp/ja/access.html>

- ・筆記用具を持参ください。上履きは必要ありません。
- ・昼食はキャンパス内にある大学生協の食堂、購買部を利用できます。

◆ 企画者・司会：平井 啓 (大阪大学)

| | | |
|----------------------|--------------------|---|
| 10:00-11:00 教育心理学 | 野坂 祐子 (大阪大学) | 虐待やいじめ、犯罪など、身近な人を傷つける暴力は、なぜ起こるのでしょうか。また、暴力を受けると、人はどのような影響を受けてしまうのでしょうか。今回の講義では、対人関係における暴力について取り上げます。人との関わり、社会の中で、私たちの社会性や情緒は発達していきます。個人の情緒的・社会的発達の過程とそのつまずき、そこからの回復の道筋と方法について知ることで、暴力の予防や支援のあり方について考えてみたいと思います。 |
| 11:10-12:10 発達心理学 | 矢藤 優子 (立命館大学) | 赤ちゃんは母親のお腹の中にいる時から成長・発達を始め、生まれてからは両親や家族、周りにいる人々や、住んでいる地域社会、文化の中で人として必要な力をどんどんと身につけていきます。本講義では、乳幼児期の子どもの行動の発達について、他者と同じものに注意を向ける「共同注意(Joint attention)」と呼ばれる現象や、乳幼児の書字・描画をテーマとして考えてみたいと思います。工夫に富む研究の紹介を通して、子どもの育つ環境と発達について学びを深めたいと思います。 |
| 13:00-14:00 神経心理学 | 林 敦子 (神戸大学) | 社会の高齢者率は高まる一方の現代において、認知症の早期発見とケアは大きな課題となっています。認知症とはどのような病気なのか、どのような支援ができるのか、また事故などで脳に損傷を負った方に起きる認知機能の障害とそのケアについて、認知・臨床神経心理学の視点からわかりやすく紹介します。特に軽度認知機能障害、アルツハイマー病などの患者さん、またそのご家族のケア、福祉や医療スタッフのケアも含めて皆さんと一緒に考えてみたいと思います。 |
| 14:10-15:10 臨床心理学 | 本岡 寛子 (近畿大学) | 皆さんは普段、不安や心配などネガティブな気分になったとき、どのようにその気持ちに対処していますか？人は人生の中で大きな問題や壁に出くわし、不安な気持ちや心配な気持ちが膨らむこともあるでしょう。本来私たち人間は、一時的な感情をコントロールし回復する力を持っています。しかし、回復のポイントと道筋を理解することで、より早く確かな回復につながり、今後の予防にもなることがあります。今回の講義では、そのようなネガティブな気持ちへの対処方法や、不安や気持ちの落ち込みが強い状態から克服していく問題解決のプロセスについて紹介したいと思います。 |
| 15:20-16:20 社会心理学 | 小林 知博 (神戸女学院大学) | 人間は一人では生きていけず、常に社会(集団)の中で行動しています。同じ事柄が目の前で起きたとしても、皆が同じ行動をとるとは限りません。私たちの一人ひとりの行動は様々な心理的要因に影響を受けています。また、ふと意図せずについてしまう行動もあるでしょう。今回の講義では、人の行動を読み解く手がかりとなる社会心理学的要因について紹介します。より望ましい行動をとるにはどうしたら良いか、社会心理学の視点から多角的に迫ります。 |

● 参加申し込み方法 (事前申込制) ●

日本心理学会ホームページにてご案内しております申し込みサイトより、該当の「大学(会場)」と「開催日」をご確認の上、必要事項(アンケートを含む)を入力してお申し込みください。氏名、フリガナ、性別、年齢、メールアドレス、電話番号、高等学校名、学年もしくは職名、日本心理学会会員の方は会員番号、認定心理士の方は認定番号。

- ・参加希望の方は「必ず」事前にお申し込みください。受付番号をお知らせします。お申し込み多数の際は、ご入場いただけない場合がございます。
- ・往復はがき、Faxでのお申し込みも受け付けますが、各高校生講座、各申込者ごとに必要事項の記入、返信用宛名の記入、返信用Fax番号の記入(必須)をお願いいたします。
- ・お知らせいただいた個人情報は、受付の目的のみに利用いたします。

